

## 新年のご挨拶



公益社団法人 川崎南法人会 会長 梶川 修 司

新年あけまして、おめでとうございます。

新春を迎え、謹んで会員の皆様をはじめ、ご家族の皆様へ心よりお慶び申し上げます。

旧年中は、役員並びに会員の皆様方には、法人会活動の充実と発展に多大なご尽力をいただきまして厚くお礼申し上げます。

当法人会では、民間における税のオピニオンリーダーを目指して様々な活動をしております。各種研修会、セミナーや会報誌などを通じて、知識や情報の提供、とくに、企業の健全経営を支える税の知識については、川崎南税務署や東京地方税理士会川崎南支部の税理士先生の協力をいただき、研修会・説明会等を実施しております。

また、租税教育にも力をいれ、具体的には、学童保育「わくわくプラザ」での租税教室や、夏休みイベント「租税教室と映画鑑賞会」の開催をはじめとして、租税教室で「税」について学んだり考えたことを「絵はがき」という作品で表現してもらう「税に関する絵はがきコンクール」を実施しております。これらも小学生から税の大切さを理解してもらうことで、納税意識の高揚を図ることを目的としております。

また、地域に密着した社会貢献活動を積極的に行っております、14回目を迎えた「米海軍第七艦隊音楽隊コンサート」の開催、1,701名の一般の方々及び会員の皆様方に参加をいただきました。

その他には、「幸区民祭」・「かわさき市民祭り」への参加、毎年11月には「税を考える週間」行事の一環といたしまして、川崎南税務署の中村署長様による「暮らしを支える税」の講演、また、2部では、歴史作家の河合敦氏による「世界一面白い歴史」の講演を行いました。

これらの諸行事が地域の皆様方に喜んでいただけたとすれば、ひとえに役員をはじめ会員の皆様方のご尽力あってのことと存じます。

さて、当会も公益社団法人として4年目を迎え、事業の公益性、透明性が求められ、本部・支部・部会活動の活性化を図り、地域社会の一員として役員一同総力をあげて取り組んでまいります。

結びになりますが、今年も新しい年が明るく、輝かしい年となることを切望すると共に、会員の皆様方の事業のますますのご繁栄を心から祈念いたしまして、新年のあいさつとさせていただきます。

## 新年の御挨拶



川崎南税務署 署長 中村 茂 幸

新年あけましておめでとうございます。

平成29年の年頭に当たり、謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

旧年中は、梶川会長はじめ役員並びに会員の皆様方には、税務行政の円滑な運営に深い御理解と格別な御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、G7伊勢志摩サミット開催、「国立西洋美術館」の世界遺産登録、大隅良典教授のノーベル賞受賞、リオデジャネイロ五輪における過去最多41個のメダル獲得など世界に日本を広めることができた年であったように感じます。

貴会におかれましては、講演会並びに租税教室の実施などを通じて、正しい税知識の普及と納税意識の高揚に努められる一方、社会貢献活動の一環としての「米海軍第7艦隊音楽隊コンサート」の開催や「かわさき市民祭り」、「幸区民祭」への参加など地域に密着した活動に積極的に取り組んでいただいたことに対しまして、心から敬意を表する次第であります。

私どもが税務行政を円滑に運営していくためには、皆様方の御理解と御支援が是非とも必要となります。会員の皆様方には、本格的に利用が開始されたマイナンバー制度の定着、租税教育の充実及びe-Taxの普及などにつきまして、なお一層のお力添えをお願い申し上げます。

結びに当たり、本年が、会員の皆様方にとりまして幸多き年となりますよう心から祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。